



# めたせこいあ

「いつの日か」とはいつか？

校長 勝部 千良

目標を立てる際に「いつか」という言葉を使うことがあります。いくつか例を挙げます。

「いつかこの資格を取得したい」

「いつか海外旅行がしてみたい」

明確に時期を決めていないので、この「いつか」という言葉を使うということもあるでしょうが、この不明確さによって目標達成へのやる気が弱まることもあります。目標の達成時期を決めることは、その時期までのいくつかの小さな目標の達成時期の設定につながります。

吉賀町サクラマスプロジェクトには目指す子ども像が述べられています。その基本理念は、「ふるさとでの学びや体験をもとに、いつの日かふるさと吉賀町を支える人材（財）の育成」です。この「いつの日か」とはいつなのでしょう。それは一人ひとりが考えて決めていくことなのだろうと思います。人生のあるステージに達したときに改めて考えることなのかもしれません。「いつの日か」がいつであろうと、基本理念にあるような人材（財）を育成できるように微力ながら本校も貢献していきたいと考えております。

## 地域クラブ員としての活動をご紹介します！

### 【田野原大元神社にて大蛇造り】



5月12日（日）に、田野原大元神社で行われた、わらによる大蛇造りに参加しました。6月に開催される5年ぶりの水源祭りに備え、地域の方と生徒たちが協力し作製しました。わらによる大蛇には、雨乞いや豊作、災害からの守り神としての意味が込められています。

#### （鈴木 健太さんのコメント）

わらを編むために多くの人の協力が必要なんだと感じた。地域の方が手馴れた様子で作業や若い方に教えていて、伝統はこうやって受け継がれていくんだと感じた。



### 【大井谷棚田にて田植え体験】



5月19日（日）に、大井谷の棚田で田植え体験を行いました。

日本の棚田百選に選ばれている棚田で、生徒たちは美しい山々と景観を楽しみながら、伝統的な田植えの技術を学び、地域の歴史と文化に触れる貴重な体験をしました。

#### （本田 結愛さんのコメント）

田んぼは見たことがあったけど、棚田での田植えという普段味わうことができない体験ができた。農家さんの苦勞やありがたさを感じることができた。



# 島根県高校総体 各部活動結果

5月24日（金）～6月1日（土）にかけて行われた島根県高校総体について、各部活動の結果をお知らせします。全体では、女子総合Bグループ3位、敢闘賞を受賞しました。

## 【サッカー部】

吉賀高校0-2平田高校

チームの課題を再認識できる試合となりました。選手権に向けて、日々の練習を積み上げていきたいと思えます。



## 【陸上競技部】

男子100m、男子4×100mR、男子200m、男子400m、男子1500m、女子100m、女子400m、女子800m に出場

自己ベストを出せた選手もいました。次の大会に向け、練習を頑張ります。



## 【女子バレーボール部】

吉賀高校0-2大田高校

悔しい気持ちが残る試合となりました。1点でも1セットでも多く奪えるように頑張っていきます。



## 【男子バレーボール部】

吉賀高校0-2松江商業高校

自分たちの課題が多く見つかった試合となったため、引き続き選手権に向けて頑張っていきます。



## 【ソフトテニス部】

個人戦：4ペア出場 1・2回戦敗退

団体戦：1回戦3-0 vs 益田、2回戦0-3 vs 松江西

目標である「まずは1勝」の達成のため、全員で力を合わせて頑張りました。

次の大会に向け頑張ります。



## 【地域クラブ：硬式テニス】

### 個人戦

シングルス：優勝 加藤、準優勝 岩本、3位 田口

ダブルス：優勝 加藤&田口ペア

全員の頑張りのおかげで、女子総合優勝を勝ち取ることができました。中国大会・全国インターハイに向け、引き続き頑張っていきます。

### 団体戦

優勝



## 第1回 中間一貫合同職員会議を行いました

5月15日（水）に、六日市中学校・吉賀中学校・柿木中学校の3校の教職員と合同の職員会議を行いました。その中で、「中高一貫教育で育成すべき資質・能力」について研修を行い、その後、各教科・専門部会に分かれて、中高で一貫した活動目標等について協議しました。

### R6 中高一貫教育「身につけさせたい力」推進重点項目

【コミュニケーション力】	受容（理解）する力
	発信（表現）する力

### R6 活動目標

国語科	適切な言語を用いて主体的にわかりやすく表現しようとする生徒を育成する。	芸術科	地域の資源を生かした題材において、発想・構想や鑑賞で自分の表現（言語化も含む）ができる生徒を育成する授業を、中高での情報交換などを通して研究する。芸術文化に触れることで豊かな表現力や情操を育む。
社会科・地歴公民科	社会的な見方・考え方ができる生徒の育成		
数学科	数学的な考え方の良さに気づき、主体的に数学を活用しようとする意欲を高める。 物事を論理的に考え、表現する力を身につける。	英語科	受容（理解）する力・発信（表現）する力の育成
		養護	中・高間での情報共有を密にし、生徒とのコミュニケーションの充実を図り、生徒のコミュニケーション力を中学校～高校卒業までの長期的な視点で支援する。
理科	地域の環境資源を活かし、科学的思考力・表現力を養う。	学校司書	小・中・高の図書活動を通して、生徒たちの読解力等の基本的な力と、コミュニケーション力を育むため、教科等との連携に取り組む。
保健体育科	自ら課題を見つけ、思考・判断し、他者に伝える力を養う。		